

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201200466 2012-1480 2012/09/16 (事故発生地) 東京都	食器洗い乾燥機 松下電器産業(株)(現 パナソニック(株)) NP-BM1	当該製品を使用中、異臭に気付き確認 すると、当該製品内部から発煙し、当該 製品を焼損する火災が発生していた。 (火災)	調査の結果、当該製品の内部に洗浄水が浸入 したため、表示用コントローラーのリード線コ ネクター端子間でトラッキング現象が生じ焼損 に至ったものと推定されるが、洗浄液が浸入し た原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2012/09/25)
A201200508 2012-1638 2012/09/30 (事故発生地) 東京都	電気式浴室乾燥暖房機 松下精工(株)(現 パナ ソニック エコシステムズ (株)) FY-10UB	浴室で当該製品を焼損する火災が発生 した。 (火災)	調査の結果、当該製品は長期使用(約31年)により、ヒーター内部で絶縁劣化が生じ、溶 融したヒーター管の一部がルーバーの吹出口か ら落下し、可燃物に延焼したものと推定される 。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2012/10/12)
A201200585 2012-1973 2012/10/29 (事故発生地) 東京都	空気清浄機 ツインバード工業(株) AC-4311	飲食店のトイレで当該製品を使用中、 当該製品及び周辺を焼損する火災が発生 した。 (火災)	調査の結果、当該製品のモーターコイル部で レイヤーショートが生じて出火に至ったものと 推定され、製品起因であると考えられるが、 モーターを拘束した状態で確認したが、再現し なかったため、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2012/11/06)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201200649 2012-2211 2012/11/22 (事故発生地) 東京都	電気カーペット 松下電工(株)(現 パナ ソニック(株)) DR5201	異臭に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品のリレー接点端子間に溶融痕跡が認められることから、リレー接点端子間にトラッキング現象が発生したものと推定されるが、トラッキング現象が生じた原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2012/12/04)
A201200654 2012-2240 2012/11/20 (事故発生地) 東京都	空気清浄機 ツインバード工業(株) AC-4315	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。	調査の結果、当該製品のモーターコイル部でレイヤーショートが生じて出火に至ったものと推定され、製品起因であると考えられるが、モーターを拘束した状態で確認したが、再現しなかったため、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2012/12/06)
A201200655 2012-2241 2012/11/23 (事故発生地) 千葉県	食器洗い乾燥機 松下電器産業(株)(現 パナソニック(株)) NP-BM1	当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品の内部に洗浄水が浸入したため、表示用コントローラーのリード線コネクター端子間でトラッキング現象が生じ焼損に至ったものと推定されるが、洗浄水が浸入した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2012/12/06)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201200676 2012-2322 2012/11/29 (事故発生地) 東京都	テーブルタップ 松下電工(株)(現 パナソニック(株)) WH2723BP	当該製品に暖房器具を接続して使用中、異臭がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品の栓可動部の接触不良により異常発熱し焼損したものと推定されるが、栓可動部の焼損が著しく、長期使用(約19年)における詳細な使用状況が不明なことから、製品起因か否かを含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2012/12/13)
A201200864 2012-3019 2012/11/20 (事故発生地) 千葉県	電気毛布 森田電工(株)(現(株)ユーイング) MB-M190D	当該製品を使用中、右足に低温火傷を負った。	事故原因は、当該製品のヒーター線に偏りなどの異常は認められないことから、低温火傷に至る可能性がある温度設定で就寝したことによって低温火傷を負ったものと考えられる。なお、低温火傷に至る可能性がある温度設定に関する注意表示が具体的でなかったことも事故発生に影響しているものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/02/04)
A201200893 2012-3099 2013/01/19 (事故発生地) 鹿児島県	電気温風機 松下精工(株)(現 パナソニック(株)) FE-13M1F	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品のヒーター接続部及び内部配線に異常が認められなかったことから、放電線付近に挟まった異物が放電線に接触することによってスパークが発生し、出火に至ったものと推定されるが、焼損部に異物が確認されないことから、製品起因か否かを含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/02/12)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300010 2013-0121 2013/03/20 (事故発生地) 埼玉県	電子レンジ 三洋電機(株) EMO-T5	当該製品を使用中、その場を離れ戻ったところ、異臭とともに当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品及び周辺を焼損した。	調査の結果、当該製品のモニタースイッチの接点が溶着したため、接触部が過熱し発火したものと推定されるが、モニタースイッチの接点が溶着した原因は特定できなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/04/04)
A201300015 2013-0125 2013/03/28 (事故発生地) 和歌山県	温水洗浄便座 松下電工(株)(現 パナソニック(株)) CH72S1NF	当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品は、長期使用(20年以上)により本体と便座間に接続された中継コードに屈曲が繰り返されたため、コード内の電力線の1本が断線、スパークし、中継コードの一部が焼損したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/04/05)
A201300029 2013-0179 2013/03/16 (事故発生地) 千葉県	液晶テレビ ユニデン(株) TL37WRJ-W-FD T	当該製品から発煙し、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品は、一次側回路に損失係数の大きなセラミックコンデンサーが使用されていたため、使用時の発熱で内部短絡が生じ、回路上に過電流が流れ、周囲の部品が焼損したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/04/11)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201300110 2013-0441 2013/05/02 (事故発生地) 神奈川県	扇風機 パナソニックエコシステムズ(株) F-GA301	店舗で当該製品を使用中、火災報知機が鳴動したため確認すると、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品のモーターリード線に溶融痕がみられることから、短絡、スパークにより周囲の樹脂に着火したものと考えられるが、モーターリード線が短絡した原因の特定はできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/05/13)
A201300115 2013-0462 2013/05/07 (事故発生地) 福岡県	電気温水器 (株)キューヘン SM837DB-C178	当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。	事故原因は、当該製品の電気回路に使用したヒーターリレーの配線接続部分である「差し込み方式」のソケット取付けの作業不良により、長期使用(約13年)に伴い、リレー端子の接点が悪接触となり、アーク放電が生じて火災に至ったものと考えられる。	株式会社キューヘンは、事故の再発防止を図るため、平成20年4月25日にプレスリリース及びホームページへの情報掲載を実施している。また、翌4月26日に新聞社告の掲載を行うとともに、判明購入者に対するダイレクトメールの送付等により注意喚起を行い、対象製品について無償点検・改修(ヒーターリレーの交換)を実施している。	(受付:2013/05/16)
A201300150 2013-0581 2013/04/30 (事故発生地) 東京都	デスクトップパソコン デル(株) OptiPlex GX280	当該製品の電源を入れた後、しばらくして当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品は、電源ユニット内のコネクターのはんだ付け不良により、接触不良が生じて異常発熱し、焼損に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/05/27)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300162 2013-0609 2013/03/27 (事故発生地) 東京都	コンセント (株) 寺田電機製作所 SBB70012N	当該製品の点検を行ったところ、当該製品を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品は斜め方向の荷重に対する強度が不足していたため、コンセントを固定する金属取付枠のカシメ部が変形し、コンセントが金属取付枠から脱落した際、当該製品に挿入されていた電源プラグの栓刃が金属取付枠カシメ部に接触し、短絡・スパークしたため焼損に至ったものと推定される。	株式会社寺田電機製作所は、当該製品を含む対象製品について、事故の再発防止を図るため、平成25年5月22日から販売代理店に対し訪問及び文書通知により説明を行い、コンセントが脱落しないよう対策を施した製品への交換の協力依頼を行うとともに、販売代理店を通じてエンドユーザーへの周知を行い、無償交換を実施している。	(受付:2013/05/30)
A201300171 2013-0642 2013/05/20 (事故発生地) 三重県	換気扇 三菱電機(株) V-20Z2-1	異音に気付き確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。	事故原因は、長期使用(約33年)により、当該製品のコンデンサーが劣化してファンが回転しない故障が生じ、使用されていなかったが、誤ってスイッチを入れて連続通電になっていたことから、コンデンサーが異常発熱し、内部短絡が生じて発煙・発火したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/06/04)
A201300172 2013-0637 2013/05/30 (事故発生地) 東京都	電気洗濯機 (株) ツナシマ商事 W6232	当該製品を使用中、ブレーカーが作動したため確認すると、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品のリレー接点が溶着して、ヒューズ付ヒーターが加熱し続けたため、ドラム内の衣類が焼損し、出火に至ったものと推定されるが、ヒューズが動作しなかった原因は特定できなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/06/05)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201300234 2013-0905 2013/06/24 (事故発生地) 東京都	扇風機 東京芝浦電気(株)(現 東芝ホームテクノ(株)) S-40DA	学校で当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。 (火災)	調査の結果、当該製品は長期使用(43年)によって、コンデンサーの絶縁性能が低下し、内部短絡したために出火に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、東芝ホームテクノ株式会社や関係工業会では、長期使用の扇風機について、電気部品の経年劣化によって発煙・出火し、火災に至るおそれがあることから、ホームページで扇風機の使用に当たっての注意事項を掲載し、異常に気づいたら直ちに使用を止め、販売店などに相談するよう呼び掛けている。	(受付:2013/07/04)
A201300235 2013-0906 2013/06/19 (事故発生地) 埼玉県	電気洗濯機 シャープ(株) ES-AG70D	当該製品のスイッチを入れたが動作せず、電源を切らずにその場を離れたところ、しばらくして異音と発煙に気付く確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品及び周辺を焼損した。 (火災)	調査の結果、当該製品のクラッチソレノイドのリード線の結束部分に局部的なストレスが加わったことと、運転中の振動が重なり、リード線が断線し出火に至ったものと推定される。なお、エラー発生後も再び繰り返し使用していたことも事故発生に影響したものと推定される。	シャープ株式会社は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成25年7月29日、プレスリリース及びホームページへ情報掲載を行うとともに、平成25年7月30日付けで新聞社告等を行い、無償で点検・修理を実施している。	(受付:2013/07/04)
A201300236 2013-0907 2013/06/21 (事故発生地) 東京都	エアコン 三菱電機(株) MSZ-GXV28P	宿泊施設で当該製品を使用中、発煙に気付く確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。 (火災)	事故原因は、当該製品のファンモーターのコネクター端子にはんだ付け不良があったため、異常発熱し、出火に至ったものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/07/05)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300323 2013-1245 2013/07/16 (事故発生地) 熊本県	換気扇（床下用） (株)日本衛生センター SPF-326	発煙に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品の焼損が著しく、一部の電気部品も確認できないことから、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、(株)日本衛生センターでは、当該製品を含むこれまで輸入してきた換気扇について、平成26年5月12日より、自社ホームページなどで、長期使用に関する注意喚起を行っている。	(受付:2013/08/07)
A201300325 2013-1246 2013/07/23 (事故発生地) 大阪府	電気こんろ 日立熱器具(株)(現日立 アプライアンス(株)) HT-1250(組み込み 先のキッチンメーカーは不 明)	異音に気付き確認すると、当該製品の上に置かれていた電気製品を焼損する火災が発生していた。	事故原因は、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物が加熱され焼損したものと考えられる。	小型キッチン等に組み込まれた電気こんろ(つまみが飛び出しているもの)については、身体や荷物がつまみ(スイッチ操作部)に触れ、スイッチが入ってしまう事故が多発していることから、各事業者においてつまみ(スイッチ部)の無償改修を行っている。さらに、電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカー13社は、平成19年6月20日に「小形キッチンユニット用電気こんろ協議会」を設立し、再発防止のため、100%改修を目指した抜本的対策を、平成19年7月3日及び同年7月31日に公表し、改修を進めている。「一口電気こんろ」と同様のスイッチ構造を持つ「上面操作一口電気こんろ」及び「複数口電気こんろ」については、平成19年8月1日に改修対象に加え、新聞社告を掲載し、また、新聞折り込みチラシの配布を全国で展開する等改修を進めている。また、平成25年10月より、HPに「リコール商品を探しています」の項目を追加。	(受付:2013/08/07)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300346 2013-1329 2013/08/07 (事故発生地) 京都府	スピーカー ボーズ (株) 101MM	病院で当該製品を使用中、異臭とともに当該製品から発煙する火災が発生した。	調査の結果、当該製品は基板のスピーカー保護用ランプからの発熱によって基板及び部品と吸音材が焼損し、背面の外郭樹脂が熱変形したものと推定されるが、事故発生時のスピーカーへの入力の状態が不明であるため、スピーカー保護用ランプが異常発熱した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/08/15)
A201300347 2013-1330 2013/08/00 (事故発生地) 東京都	電気こんろ 日立熱器具 (株) (現日立 アプライアンス (株)) HT-1250 (組み込み 先のキッチンメーカーは不明)	当該製品及び当該製品の上に置かれていた可燃物を焼損する火災が発生した。	事故原因は、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物が加熱され焼損したものと考えられる。	小型キッチン等に組み込まれた電気こんろ (つまみが飛び出しているもの) については、身体や荷物がつまみ (スイッチ操作部) に触れ、スイッチが入ってしまう事故が多発していることから、各事業者においてつまみ (スイッチ部) の無償改修を行っている。さらに、電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカー13社は、平成19年6月20日に「小形キッチンユニット用電気こんろ協議会」を設立し、再発防止のため、100%改修を目指した抜本的対策を、平成19年7月3日及び同年7月31日に公表し、改修を進めている。「一口電気こんろ」と同様のスイッチ構造を持つ「上面操作一口電気こんろ」及び「複数口電気こんろ」については、平成19年8月1日に改修対象に加え、新聞社告を掲載し、また、新聞折り込みチラシの配布を全国で展開する等改修を進めている。また、平成25年10月より、HPに「リコール商品を探しています」の項目を追加。	(受付:2013/08/15)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201300353 2013-1358 2013/08/08 (事故発生地) 宮城県	I H調理器 松下電器産業(株)(現 パナソニック(株)) CH-HS6C	当該製品から発煙し、当該製品の内部 部品を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、当該製品の制御基板上のフィル ムコンデンサーが不具合により絶縁破壊を生じ 、発煙に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2013/08/20)
A201300357 2013-1394 2013/08/11 (事故発生地) 佐賀県	扇風機 三洋電機(株) EF-6EZ	病院で当該製品及び周辺を焼損する火 災が発生した。 (火災)	調査の結果、当該製品の電源コードが、長期 使用(約43年)により劣化し、電源コード取 出口付近で短絡したため出火したものと推定さ れる。	三洋電機株式会社は、平成19年8月 25日以降、毎年、新聞広告を掲載し、ま た、平成19年9月からはテレビ広告を実 施するなどして、使用の中止及び製品の廃 棄を呼びかけている。	(受付:2013/08/22)
A201300361 2013-1396 2013/07/28 (事故発生地) 東京都	扇風機 ユアサプライムス(株) KF-31B	当該製品から出火する火災が発生し、 当該製品及び周辺を焼損した。 (火災)	調査の結果、当該製品の首振り金具に内部配 線が接触して、繰り返し応力が加わり、断線し てスパークが生じたことで、出火に至ったもの と考えられ、製品に起因する事故と推定される が、内部配線が接触した原因の特定はできな かった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2013/08/22)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300374 2013-1445 2013/08/18 (事故発生地) 山形県	エアコン シャープ(株) AC-253FC	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。	調査の結果、当該製品のイオン発生器のコネクター部でエアコンクリーニング時の洗浄液によりトラッキング現象が発生し出火した可能性もあるが、焼損部はコネクター部より内部の基板側の焼損が著しいため、洗浄液によるトラッキング現象によるものかは特定ができず、製品起因か否かも含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、シャープ株式会社や(一財)日本冷凍空調工業会では、ホームページ上において、「エアコン内部の洗浄は高い専門知識が必要です。もし誤った洗浄剤の選定・使用方法で内部洗浄を行うと、エアコン内部に残った洗浄剤で、樹脂部品の破損・電気部品の絶縁不良などが発生し、最悪の場合は、発煙・発火につながる恐れがある」旨、注意喚起を行っている。	(受付:2013/08/28)
A201300375 2013-1446 2013/08/17 (事故発生地) 大阪府	扇風機 シャープ(株) PJ-305KT	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。	調査の結果、当該製品は長期使用(約38年)により、モーター運転用コンデンサーの絶縁性能が低下して内部短絡が生じ、発火に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、シャープ株式会社や関係工業会では、長期使用の扇風機について、電気部品の経年劣化によって発煙・出火し、火災に至るおそれがあることから、ホームページで扇風機の使用に当たっての注意事項を掲載し、異常に気づいたら直ちに使用を止め、販売店などに相談するよう呼び掛けている。	(受付:2013/08/28)
A201300385 2013-1505 2013/08/13 (事故発生地) 広島県	照明器具(充電式) 松下電工(株)(現 パナソニック(株)) WH1201WP	当該製品をコンセントに差し込んだところ、しばらくして当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。	調査の結果、当該製品の長期(約24年)間の使用及び長期(約3か月)間の保管により内蔵の蓄電池から電解液が漏れ出し、漏れた電解液が電源プラグの栓刃間に浸入し、その状態でコンセントに差し込んだため、ショートして発煙・発火に至ったものと推定される。	パナソニック株式会社は、2008年2月1日から使用上の注意点をホームページに掲載するとともに同年3月18日に新聞社告を掲載し、有償(取替用電池価格)で部品交換を実施している。	(受付:2013/09/02)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300386 2013-1506 2013/08/20 (事故発生地) 愛知県	テレビ（ブラウン管型） 三洋電機（株） C-28WAS20	当該製品で視聴中、当該製品から発煙し、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品の偏向ヨーク基板にはんだ付け不良があったため、はんだクラックが発生し、異常発熱が生じて出火に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/09/02)
A201300398 2013-1527 2013/08/11 (事故発生地) 埼玉県	ウォーターサーバー 富士山の銘水（株） WFD-1050	乳児が当該製品の温水レバーを操作したところ、チャイルドロック機能が効かず、お湯が出て火傷を負った。	調査の結果、当該製品の構造上の問題からチャイルドロックボタンのカバーが温水コックのカバーに干渉したため、チャイルドロックボタンが押された状態から戻らなくなり、その状態で乳児が当該製品につかまり立ちした際、温水レバーに触れて出湯し、火傷を負ったものと推定される。	富士山の銘水株式会社は、宅配水に注意喚起チラシを同梱するとともに、使用者に対してチャイルドロック機構に不具合がないか確認を促すハガキを送付し、不具合のある製品については無償で対策部品との交換を実施している。	(受付:2013/09/05)
A201300412 2013-1580 2013/08/31 (事故発生地) 千葉県	電話機（インターホン機能付） アイホン（株） HB2-104VU	当該製品から発煙し、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品は長期使用（約18年）により、電源基板上の電解コンデンサーが液漏れしたため、基板上で短絡が生じ、部品が異常発熱するとともに発煙に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/09/09)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300429 2013-1639 2013/09/09 (事故発生地) 東京都	I H調理器 松下電器産業(株)(現 パナソニック(株)) CHM-MS32A	当該製品を使用中、異臭がしたため確認すると、当該製品の内部部品を損傷する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品のノイズ抑制用フィルムコンデンサーの不具合により、コンデンサー内部で絶縁破壊が進行し、異常発熱を生じて発煙に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/09/20)
A201300439 2013-1656 2013/09/13 (事故発生地) 広島県	液晶テレビ(DVD一体型) (株)東芝 SD-P120DT	当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。	調査の結果、当該製品は、バッテリーパック内のセルが異常発熱したことにより、火災に至ったものと推定される。	株式会社東芝では、事故の再発防止を図るため、平成21年10月15日に同社ホームページに情報を掲載するとともに、平成21年10月20日に新聞社告を行い、使用中のお知らせとバッテリーパックの交換を呼びかけている。	(受付:2013/09/25)
A201300445 2013-1674 2013/09/05 (事故発生地) 大阪府	I H調理器 (株)日立ホームテック(現 日立アプライアンス(株)) HTW-4DB	当該製品を使用中、当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。	事故原因は、メイン基板のコネクター(AC200V)部でトラッキング現象が生じて発火し、周囲の樹脂に延焼したものと考えられるが、コネクター部付近が焼失していたことから、トラッキング現象が生じた原因の特定はできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/09/26)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300446 2013-1675 2013/09/18 (事故発生地) 岐阜県	電気温水器 日本電熱(株) GL-401B	当該製品を使用中、煙感知器が鳴ったため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品は長期使用(約26年)により、温度調節器の接点が経年劣化し、開閉時のスパークによって樹脂ケース内部が炭化したため、リーク電流が流れて最終的に発火し、温度調節器周辺の可燃物等に着火して出火に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/09/27)
A201300449 2013-1677 2013/09/07 (事故発生地) 東京都	扇風機 (株)日立製作所(現 日立アプライアンス(株)) H-654	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	事故原因は、長期使用(約44年)により、モーター巻線の絶縁が劣化したため、レイヤシヨートが生じて、モーター部が異常発熱し、出火に至ったものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、日立アプライアンス株式会社や関係工業会では、長期使用の扇風機について、電気部品の経年劣化によって発煙・出火し、火災に至るおそれがあることから、ホームページで扇風機の使用に当たっての注意事項を掲載し、異常に気づいたら直ちに使用を止め、販売店などに相談するよう呼び掛けている。	(受付:2013/09/27)
A201300454 2013-1734 2013/09/15 (事故発生地) 神奈川県	接続ユニット(太陽光発電システム用) 日東工業(株) NTB-10	当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品の基板上の配線用端子台が焼損していたことから、はんだ接続部で接触不良による異常発熱が生じて基板が炭化し、基板の端子間が短絡して出火に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/09/30)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201300456 2013-1736 2013/09/17 (事故発生地) 大阪府	扇風機 松下エコシステムズ(株) (現 パナソニックエコシ ステムズ(株)) F-G401P	学校で当該製品を使用中、当該製品を 焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、当該製品のモーターリード線が 断線し、断線部先端に溶融痕が認められたこと から、断線部でスパークが生じ、周辺の埃等に 着火し延焼したのと考えられるが、モーター リード線が断線した原因の特定には至らなかつ た。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2013/09/30)
A201300473 2013-1833 2013/09/28 (事故発生地) 東京都	扇風機 燦坤日本電器(株) TK-F1204T	火災報知機が鳴動したため確認すると 、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生 していた。 (火災)	調査の結果、当該製品のステーターコイル部 かモーター用コンデンサーが異常過熱したこと によって火災に至ったのと考えられるが、該 当する部位の焼損が著しく、原因の特定には至 らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2013/10/11)
A201300484 2013-1898 2013/09/27 (事故発生地) 鹿児島県	電気洗濯機 シャープ(株) ES-D550G6	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生 した。 (火災)	調査の結果、当該製品の焼損が著しく、未回 収部品もあることから、製品起因か否かを含め 、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2013/10/17)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300515 2013-2111 2013/09/04 (事故発生地) 東京都	送風機 山崎産業（株） E-103-DX	地下資材倉庫で当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品は、長期使用（約9年）により運転コンデンサー内部で絶縁不良が生じたため、異常発熱が発生して短絡・出火に至ったものと推定される。	山崎産業株式会社では、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、販売先への通知や自社ホームページにおいて、安全点検を受けるよう注意喚起を行っている。	(受付:2013/10/31)
A201300518 2013-2119 2013/10/15 (事故発生地) 埼玉県	電子レンジ パナソニック（株） NE-M263	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品のヒーターとリード線のファストン端子接続部が接触不良により異常発熱し、焼損したものと推定されるが、接触不良に至った原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/11/05)
A201300528 2013-2146 2013/10/15 (事故発生地) 佐賀県	扇風機 東京芝浦電気（株）（現 東芝ホームテクノ（株）） W-30PP	異音が生じたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品は、製造から約38年を経過しており、長期間使用中でモーターシャフトの回転が重くなり、長期に亘りモーターに過電流が流れることでモーターの巻線が過熱し、徐々に絶縁劣化が進み巻線が短絡して、火災に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、東芝ホームテクノ株式会社や関係工業会では、長期使用の扇風機について、電気部品の経年劣化によって発煙・出火し、火災に至るおそれがあることから、ホームページで扇風機の使用に当たっての注意事項を掲載し、異常に気づいたら直ちに使用を止め、販売店などに相談するよう呼び掛けている。	(受付:2013/11/07)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201300742 2013-3646 2014/01/03 (事故発生地) 東京都	照明器具 サナーエレクトロニクス(株) SCL-72CPS	異音が生じたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品はインバーター基板上のトランジスターに部品不良があったため、トランジスターが故障し、抵抗等に過電流が流れ、異常発熱により焼損に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/01/28)
A201300771 2013-3757 2014/02/02 (事故発生地) 静岡県	電気ストーブ(ハロゲンヒーター) サン商事(株)(現(株) アビックスインターナシ ヨナル) SGI-300	当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品の強弱切替用部品(ダイオードブリッジ)に不具合があったため、異常発熱が生じ、発煙・出火に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、株式会社アビックスインターナショナルでは、平成26年3月3日より、自社ホームページで、当該製品を含む電気ストーブについて、運転切替ができないなどの症状があった場合には使用を中止するよう注意喚起を行っている。	(受付:2014/02/10)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300823 2013-3914 2014/02/13 (事故発生地) 大阪府	エアコン（室外機） ダイキン工業（株） RA285X-T	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品のコンデンサー端子部分が、組立時に外力を受けたため、長期の運転時の振動により緩み、接触不良を起こして出火に至ったものと考えられる。	ダイキン工業株式会社では、平成21年2月3日にプレスリリースを行い、また、翌2月4日に新聞社告を掲載するなどして、注意喚起を行うとともに、対象製品について無償改修を実施している。	(受付:2014/02/25)
A201300830 2013-3940 2014/02/15 (事故発生地) 岐阜県	電気温風機（セラミックファンヒーター） (株)千石(小泉成器(株)ブランド) KCH-1233(小泉成器株式会社ブランド)	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品の製造工程において、ヒーター配線を引っ張る等により配線端子のカシメ端部で芯線が断線する作業不良があったため、半断線による異常発熱が発生し、出火に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/02/27)
A201300839 2013-3986 2014/02/19 (事故発生地) 岐阜県	電気こたつ 松下寿電子工業(株)(現パナソニックヘルスケア(株)) DK-1053-FU	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品の2本のヒーターのうち1本が断線し、ファンモーターが埃等の噛み込みにより一時的に回転が停止したため、温度ヒューズが作動する前にヒーター部上面の天板が焼損したものと推定される。	松下電器産業株式会社(現パナソニック株式会社)は、昭和60年3月18日に新聞社告を行い、同社ホームページに情報を掲載し、無償で対策部品との交換を実施している。	(受付:2014/03/03)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201400068 2014-0349 2014/04/25 (事故発生地) 千葉県	電気洗濯機 三洋ハイアール(株)(現 ハイアールジャパンセー ルス(株)) HSW-50S3	当該製品を使用後、当該製品及び周辺 を焼損する火災が発生していた。 (火災)	事故の原因は、当該製品のモーター用コンデ ンサーの製造工程において、異物が混入してい たため、使用中に徐々に絶縁劣化を起こし、内 部短絡を起こして出火に至ったものと考えられ る。	ハイアールジャパンセールス株式会社で は、事故の再発防止を図るため、当該製品 を含む対象機種について、平成22年11 月12日から無償点検を実施し、必要に応 じて部品の無償交換を実施している(三洋 ハイアール株式会社(平成19年3月解散)が輸入した電気洗濯機も含む)。	(受付:2014/05/01)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201300389 2013-1508 2013/08/16 (事故発生地) 東京都	耐熱ガラス製容器 HARIO (株) (ハリオ (株)) TC-100B	当該製品を使用中、当該製品の樹脂製 バンドが切れて容器部分が抜け落ち、足 に火傷を負った。 (重傷)	調査の結果、当該製品の外観に傷や変形とい った使用者の取扱不備を示す痕跡が認められな いこと、破断箇所が応力集中しやすいコーナー 部だったことから、バンドがきつくガラス容器 に取り付けられるなどしてバンドに過度の張力 が加わり、コーナー部に生じたクラックから亀 裂が進展して破断に至った可能性が考えられた が、製造時のバンドの取付状況や、破壊起点が 生じたきっかけが特定できないことから、原因 の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2013/09/02)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201200602 2012-2034 2012/10/23 (事故発生地) 兵庫県	ガストーチ コールマンジャパン(株) ソードガス206	当該製品の動作確認をしたところ、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。 (火災)	調査の結果、当該製品は、長期間(約15年間)ガスポンペを組み立てたまま保管していたため器具栓内のOリングが変形・硬化し、可動部が自動的に押し込む前の位置に戻らない状態となっており、かつ使用者は事故発生直前に再組み立てしていたことから、当該製品のOリング付近からガス漏れが生じて、漏れたガスが使用中のバーナーの炎に引火し、事故に至ったものと推定される。また、器具栓内に異物があったことも事故発生に影響したものと考えられる。なお、当該製品の取扱説明書には、「カートリッジ内にガスが残っている際には、噴射装置を取り外さない」「噴射装置の可動部を押し込んだ際に可動部が自動的に元の位置に戻るか確認する」旨、記載されている。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2012/11/13)
A201200795 2012-2593 2013/01/02 (事故発生地) 東京都	屋外式(RF式)ガス給湯付ふろがま(都市ガス用) (株)ガスター(東京ガス) (株)ブランド HOL-1670AQ(東京ガス株式会社ブランド) 型式KG-A816RFW	当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、当該製品の湯量サーボモーターのモーターブラシが整流子との接触による摩耗で破断したために、2本のモーターブラシが一つの整流子に同時に接触する状態が生じて短絡電流が流れ、湯量サーボモーターの駆動用ICが焼損に至ったものと推定される。なお、当該製品の給湯燃焼回数は、耐久性試験の基準を下回っていた。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/01/18)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201200925 2012-3164 2013/02/02 (事故発生地) 千葉県	石油ふろがま (株)長府製作所 JPK-N	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	事故原因は、機器の修理、点検及び空焚き防止装置の作動状況を判定するため、一時的に使用する点検用コネクター（空焚き防止装置を働かせないようにするもの）を修理・点検後に戻し忘れたため、浴槽の排水栓が閉まっておらず浴槽に水がない状態で空焚きとなった際に空焚き防止装置が作動せず、火災に至ったものと考えられる。	株式会社長府製作所は、当該製品を含む対象機種について、修理・点検時の点検用コネクターの戻し忘れによる空焚き事故が発生したことから、事故再発防止のため、平成19年7月27日にプレスリリース及びHPに情報掲載し、点検用コネクターが付属する全ての機種について、無償点検により点検用コネクターの回収を実施。他の対象機種と一部構造等が異なる2機種（CK-11及びCK-11S）は、空焚き防止回路が不安定な際、空焚き防止装置の作動頻度が多くなり修理等の依頼が増え、点検用コネクターの戻し忘れの可能性が高くなるため、安定的な作動確保のため基板交換も実施。周知のため平成19年7月28日に新聞社告、平成21年10月～平成22年3月等にTVCM放映、継続的に販売・サービス店による修理・点検時に対象機種がある場合、確認と回収等の徹底、ポスター掲示、店頭チラシ配布、新聞折込みチラシ等による呼び掛けを行っている。	(受付:2013/02/18)
A201300143 2013-0538 2013/05/04 (事故発生地) 東京都	屋外式ガス給湯器（都市ガス用） (株)ガスター OUR-160FP-2	当該製品を使用中、プレーカーが作動し、その後、異臭がしたため確認すると、当該製品から発煙する火災が発生しており、当該製品を焼損した。	調査の結果、当該製品の長期使用（25年使用）により、熱交換器のフィンが閉塞され、熱交換器表面が通常より高温となる状態が継続したことによって近接している内部配線ハーネスの被覆が発火し、電装基板の樹脂ケース（ABS樹脂製）に延焼して火災に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/05/24)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201300165 2013-0602 2013/05/23 (事故発生地) 茨城県	ガスこんろ（都市ガス用） タカラスタンダード（株） BGA60-3PBHK 13A	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品のグリル庫内に油が溜まっていたことから、使用者が当該製品のそばを離れた際に油が発火して事故に至った可能性が考えられるが、当該製品グリル部の安全装置の動作状況が確認できなかったことから、製品起因か否かを含め事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/05/31)
A201300166 2013-0603 2013/05/23 (事故発生地) 島根県	ガスこんろ（LPガス用） タカラスタンダード（株） GC60-2HAL	当該製品を使用後、爆発する火災が発生し、当該製品を焼損、1名が火傷を負った。	調査の結果、当該製品のグリル操作つまみを押し回した際に器具栓内部のOリングがつまみ軸に噛み込む等によりガスが漏洩し引火した可能性が考えられるが、事故前日に行われた修理作業による影響が不明なことから、製品起因か否かを含め事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/05/31)
A201300229 2013-0888 2013/06/19 (事故発生地) 埼玉県	石油ふろがま (株)長府製作所 JPK-N	当該製品のスイッチを入れた後、しばらくして異音が生じたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品が空だきとなった際に、基板の電子部品（IC）内部の腐食により空だき防止装置が正常に機能せず、燃焼が継続したため、火災に至った可能性が考えられるが、使用者に譲渡される前の約15年間の使用、設置、保管状況が不明であるため、製品内部の電子部品（IC）が故障した原因が特定できないことから、製品起因か否かを含め事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/07/02)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300231 2013-0889 2013/05/27 (事故発生地) 神奈川県	ガス栓（都市ガス用） 日立金属（株） GV-FUL1/2×10	ガスこぼりから出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。（A201300160と同一事故）	調査の結果、当該製品のつまみ部の段差がキャビネット内の収納物に引っかかるなどし、その状態でキャビネットを引き出したために、つまみ部に強い力が加わってつまみが破損してガスが漏洩し、漏れたガスに引火して事故に至ったものと推定される。	当該製品の販売先である東京ガス株式会社にて、当該事故発生以前の平成23年12月から、当該製品を設置している顧客宅を訪問し、無償点検を実施している。	(受付:2013/07/02)
A201300327 2013-1285 2013/07/29 (事故発生地) 広島県	石油ストーブ（開放式） シャープ（株） HSR-187	倉庫内に保管されていた当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品は、可燃物が接触していた天板等に焼損があるものの正常に動作することが確認され、外来電波の印加試験から違法電波等による誤作動で点火した可能性が考えられるが、事故時の詳細な状況が不明なことから、製品起因か否かも含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/08/08)
A201300491 2013-1897 2013/10/10 (事故発生地) 滋賀県	石油給湯機付ふろがま タカラスタンダード（株） FDW-470AS	異音が生じたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。	当該製品は内部のバーナーフランジの上側の焼損が著しいことから製品内部から出火したと考えられるものの、送油系及び燃焼系に出火に至る痕跡はなく、電気系の一部部品の焼損が著しく調査できなかったため、事故の原因を特定することはできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/10/18)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300496 2013-1939 2013/10/06 (事故発生地) 群馬県	ガストーチ 榮製機(株) EC-300	当該製品を点火して七輪に近づけたところ、当該製品から炎が上がり、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は予熱を十分に行わず、締め付けが不十分な状態でポンベに取り付けられた状態で火を付け傾けたことから、ポンベから液状のガスが漏出して異常燃焼を起こしたか、若しくはニードルのリングが劣化し、漏れたガスに引火のいずれかの可能性が考えられるが、いずれの事象でも同様の焼損状況となることから、製品起因か否かを含め事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/10/21)
A201300501 2013-1942 2013/10/15 (事故発生地) 北海道	石油ストーブ(密閉式、床暖房機能付) サンポット(株) UFH-112TBFM	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が軽症を負った。	調査の結果、当該製品は、床暖房側熱交換器のフィンに付着した多量のススや送油ゴムホースのき裂の対処が不十分であった上に、ヒーターカバーパッキン下側の付着具合が不十分であったため、床暖房使用中に燃焼部から排気熱や炎がパッキン下側から漏れ、送油ゴムホースのき裂から漏れた灯油、または修理時に漏れた灯油に引火し、火災に至ったものと考えられるが、パッキンの付着が不十分であった理由が修理不良によるものかパッキンの不良によるものか確認できなかったことから、製品起因か否かを含め事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/10/23)
A201300691 2013-3435 2013/12/18 (事故発生地) 長野県	石油給湯機 (株)トヨタミ BS-320	当該製品付近から出火する火災が発生した。	調査の結果、当該製品は長期使用(約24年)により、缶体内部や配管が腐食し、缶体内に水が十分に供給されない状態になっていたため、バーナー燃焼時に缶体が高温となって缶体胴部等が変形し、燃焼室底部にすき間が生じ、すき間から出た炎により火災に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/01/15)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300694 2013-3459 2014/01/02 (事故発生地) 兵庫県	屋外式（RF式）ガスふろがま（LPガス用） (株)長府製作所 GF-22L	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品の使用中に可燃物がバーナー近傍に侵入した、あるいは本体の底部または本体外装左側の近傍にあった可燃物が受熱により発火した可能性が考えられるが、熱交換器に付着したススが使用時に赤熱し、それが落下し底板のすき間から本体外に出たことで近くの可燃物に引火した可能性も否定できず、事故発生状況の詳細が特定できないことから、製品起因か否かも含め原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/01/16)
A201300709 2013-3497 2014/01/10 (事故発生地) 滋賀県	石油給湯機 (株)長府製作所 IB-34	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品には設置時に純正品ではない失火安全装置のない旧型バーナーが取り付けられていたため、着火ミスが生じても噴霧が停止せず、燃焼室内に灯油が充満していた時に着火した際、充満していた灯油が同時に燃えたことにより逆火を起こして炎が機体内にあふれ、本体内の可燃物に着火した事故と考えられる。また、長期間の使用により、ノズルの噴霧不良や点火電極の広がりにより着火ミスを生じやすかったことも事故発生に影響しているものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/01/20)
A201300717 2013-3500 2014/01/16 (事故発生地) 北海道	石油給湯機付ふろがま (株)ノーリツ OTH-406AFF	当該製品を使用しようとしたところ、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品はリモコン基板の接続端子と近接した基板ライン間で放電が発生して出火したものと推定されるが、放電が発生した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/01/21)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300744 2013-3640 2014/01/04 (事故発生地) 静岡県	温水式浴室乾燥暖房機（都市ガス用） リンナイ（株） RBH-C331K2SN (A)	異臭がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品の送風モーター内部基板に焼損が認められることから、送風モーターから出火した可能性が考えられるが、電源線のはんだ付け部等が消失して確認できないことから、製品起因か否かを含め事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/01/28)
A201300766 2013-3731 2014/02/02 (事故発生地) 長野県	石油給湯機付ふろがま (株)ノーリツ OTQ-302YS	当該製品のスイッチを入れたところ、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品の電磁弁に使用されているＯリング（パッキン）が劣化して硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生したことから、漏れた灯油に引火し、火災に至ったものと考えられる。	製造事業者である株式会社ノーリツは、平成14年10月から無償改修を開始し、平成18年12月4日には、再度新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、OEM製品を含む対象製品について無償改修を呼びかけている。	(受付:2014/02/06)
A201300775 2013-3756 2014/02/01 (事故発生地) 東京都	屋外式（RF式）ガス瞬間湯沸器（都市ガス用） 高木産業（株）（現 パーパス（株）） TP-PS30SR	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品は長期使用（約22年）により、給気口に埃が堆積して不完全燃焼が発生し、熱交換器がスス詰まりを起こしたため、熱交換器から剥がれたスス（火の粉）が着火源となり、燃焼室内で燃焼しきれなかったガスが排気口付近で再燃したものと考えられ、製品に起因する事故と推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/02/12)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201400075 2014-0373 2014/04/26 (事故発生地) 長野県	石油ふろがま (株)長府製作所 CK-11	当該製品のタイマーをセットした後、 異臭がしたため確認すると、当該製品及 び周辺を焼損する火災が発生していた。 (火災)	事故原因は、機器の修理、点検及び空焚き防 止装置の作動状況を判定するため、一時的に使用 する点検用コネクター（空焚き防止装置を働 かせないようにするもの）を修理・点検後に戻 し忘れたため、浴槽の排水栓が閉まっておらず 浴槽に水がない状態で空焚きとなった際に空焚 き防止装置が作動せず、火災に至ったものと考 えられる。	株式会社長府製作所は、当該製品を含む 対象機種について、修理・点検時の点検用 コネクターの戻し忘れによる空焚き事故が 発生したことから、事故再発防止のため、 平成19年7月27日にプレスリリース及 びHPに情報掲載し、点検用コネクターが 付属する全ての機種について、無償点検に より点検用コネクターの回収を実施。他の 対象機種と一部構造等異なる2機種（C K-11及びCK-11S）は、空焚き防 止回路が不安定な際、空焚き防止装置の作 動頻度が多くなり修理等の依頼が増え、点 検用コネクターの戻し忘れの可能性が高く なるため、安定的な作動確保のため基板交 換も実施。周知のため平成19年7月28 日に新聞社告、平成21年10月～平成 22年3月等にTVCM放映、継続的に販 売・サービス店による修理・点検時に対象 機種がある場合、確認と回収等の徹底、ポ スター掲示、店頭チラシ配布、新聞折込み チラシ等による呼び掛けを行っている。	(受付:2014/05/08)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201201049 2013-0018 2013/02/22 (事故発生地) 茨城県	折りたたみ自転車 パール金属(株) ミモサ20インチY- 1310	当該製品で走行中、バランスを崩して 転倒し、負傷した。	調査の結果、当該製品の右側ペダルが破損し ており、当該部分のペダル軸のネジ山が基準値 よりも長く加工されていたために、使用中のペ ダル軸根元に応力が集中して疲労破壊が進展し 、事故に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2013/03/25)
A201300107 2013-0440 2013/04/09 (事故発生地) 東京都	折りたたみ自転車 (株)エヌビーエス Verge X10	当該製品に乗車中、当該製品の折りた たみ部分が破断し、転倒、負傷した。	調査の結果、当該製品の製造工程の詳細が不 明のため、正確な事故原因の特定には至らな かったが、当該製品のフレームパイプとヒンジ部 の溶接部に溶接不良の痕跡が認められたことか ら、溶接不良によって車体強度の低下していた ために、使用中の負荷で破断に至ったものと推 定される。	日本総販売代理店である株式会社エヌビ ーエスでは、当該製品を含む機種について 、平成25年5月10日からホームページ への掲載や、販売店を通じて購入者への連 絡し、無償部品交換(フレーム交換)を実 施している。	(受付:2013/05/13)

製品区分： 006.身のまわり品

No. 0052

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201300644 2013-2595 2013/11/24 (事故発生地) 愛知県	スコップ コーナン商事(株) LF X 0 9 - 5 1 4 4	当該製品で地面を掘っていたところ、 当該製品の木柄が折れ、転倒し、負傷し した。 (重傷)	調査の結果、当該製品の木柄には強度の弱い 木目部分が存在したが、不良品として選別され ずに用いられたため、使用時の負荷に耐えられ ず折損し事故に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2013/12/24)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201300394 2013-1532 2013/08/22 (事故発生地) 徳島県	運動器具（ベルトを使っ た運動器具） セノー（株） BJ0103	運動施設で当該製品を使用中、当該製 品のベルト（消耗品）が切れて後方に転 倒し、背中を負傷した。 (火災 重傷)	調査の結果、当該製品のベルトを十分な点検 を行わず使用し続けたため、使用中にベルトの フェルト部が振動に耐えられずに破損したもの と考えられるが、フェルト部が繰り返し使用し た場合に摩耗しやすい箇所であったことも影響 したものと推定される。なお、取扱説明書に は、「日常点検及び3ヶ月毎の定期点検ではベ ルトに破損、ほつれ等の異常がないことを確認 し、年1回は専門家の保守点検を実施する」旨 、記載されている。	製造事業者のセノー株式会社では、平成 25年10月から当該製品の使用者に対し て個別通知を行い、点検を行っていただく よう注意喚起を実施している。	(受付:2013/09/05)
A201300405 2013-1536 2013/08/23 (事故発生地) 和歌山県	運動器具（ベルトを使っ た運動器具） セノー（株） BJ0103	運動施設で当該製品を使用中、当該製 品のベルト（消耗品）が切れて後方に転 倒し、左手を負傷した。 (重傷)	調査の結果、当該製品のベルトを十分な点検 を行わず使用し続けたため、使用中にベルトの フェルト部が振動に耐えられずに破損したもの と考えられるが、フェルト部が繰り返し使用し た場合に摩耗しやすい箇所であったことも影響 したものと推定される。なお、取扱説明書に は、「日常点検及び3ヶ月毎の定期点検ではベ ルトに破損、ほつれ等の異常がないことを確認 し、年1回は専門家の保守点検を実施する」旨 、記載されている。	製造事業者のセノー株式会社では、平成 25年10月から当該製品の使用者に対し て個別通知を行い、点検を行っていただく よう注意喚起を実施している。	(受付:2013/09/05)
A201300520 2013-2120 2013/01/12 (事故発生地) 大阪府	運動器具（ベルトを使っ た運動器具） セノー（株） BJ0103	運動施設で当該製品を使用中、当該製 品のベルトが切れて後方に転倒し、負傷 した。 (重傷)	調査の結果、当該製品のベルトを十分な点検 を行わず使用し続けたため、使用中にベルトの フェルト部が振動に耐えられずに破損したもの と考えられるが、フェルト部が繰り返し使用し た場合に摩耗しやすい箇所であったことも影響 したものと推定される。なお、取扱説明書 には、「日常点検及び3ヶ月毎の定期点検では ベルトに破損、ほつれ等の異常がないことを確 認し、年1回は専門家の保守点検を実施する」 旨、記載されている。	製造事業者のセノー株式会社では、平成 25年10月から当該製品の使用者に対し て個別通知を行い、点検を行っていただく よう注意喚起を実施している。	(受付:2013/11/05)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201201069 2013-0053 2010/12/15 (事故発生地) 神奈川県	ウォーターサーバー (株) ナック YO-04L	家人が目を離した際に、当該製品で幼児が火傷を負った。	調査の結果、当該製品の温水コックは、レバーを持ち上げてスライドさせてから押し下げないと湯が出ない設計となっているが、レバー全体を手で掴んで持ち上げても湯が出る構造であったことから、保護者が目を離した際に幼児が温水コックのレバー全体を手で掴んで持ち上げたことにより湯が出て火傷を負ったものと推定される。	株式会社ナックは、平成23年5月以降、希望者に対して一般社団法人日本宅配水協会（現 一般社団法人日本宅配水&サーバー協会）にて取り扱っている「取水口安全キャップ」を無償で配布している。	(受付:2013/03/29)
A201300013 2013-0126 2013/02/20 (事故発生地) 東京都	電気蓄熱式湯たんぽ (株) トラストレックス 湯ぽかポーチ	当該製品をベッドの上に置いて蓄熱中、当該製品の上に手を載せていたところ、当該製品が破れ、お湯がかかり、火傷を負った。	調査の結果、当該製品の製造時に製品内部に空気が混入したこと及び蓄熱時に当該製品の上に手を置いていたため、内袋の内蔵ヒーターが空気層に露出した際、内圧が上昇し破裂し液体が漏れ、火傷を負ったものと推定される。なお、取扱説明書及び本体表示には、「蓄電中の使用は絶対にしない」、「毛布や布団の中での蓄電は危険」、「布団等から取り出し、平らな場所で蓄熱する」旨、記載されている。	株式会社トラストレックスでは、平成26年1月から同社ホームページに掲載して、当該製品の回収を呼びかけている。	(受付:2013/04/04)
A201300106 2013-0439 2013/04/24 (事故発生地) 宮崎県	電気冷蔵庫 松下冷機(株)(現 パナソニック(株)) NR-C36F1	当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品はパーソナル室ヒーターのコネクター付近でトラッキング現象により出火したものと推定されるが、焼損箇所は断熱材に覆われ、通常、水分等が浸入しない部位であるため、トラッキング現象が発生した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/05/13)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300322 2013-1244 2013/07/29 (事故発生地) 滋賀県	扇風機 燦坤日本電器(株) TK-F5701A	当該製品を使用中、火災報知機が鳴動したため確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品を焼損、周辺を汚損した。	調査の結果、当該製品の電源スイッチが接触不良を生じて、異常発熱を生じて発火に至ったものと推定されるが、スイッチ部品が一部焼失しているため、原因の特定はできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/08/07)
A201300371 2013-1443 2013/08/07 (事故発生地) 大阪府	エアコン ダイキン工業(株) FH35CSF	異臭に気付き確認すると、当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品は長期使用(30年以上)により、ファンモーターの軸受け油が枯渇したためにモーターがロックした、または運転コンデンサーの絶縁劣化によりファンモーターが回転できない状態となったことから、ファンモーターが過熱状態となり、当該モーターに近接する機内配線の絶縁被覆が溶融し、電源コードの芯線がショートしたため発火に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、ダイキン工業株式会社や関係工業会では、長期使用のエアコンについて、電気部品の経年劣化によって発煙・出火し、火災に至るおそれがあることから、ホームページでエアコンの使用に当たっての注意事項を掲載し、異常に気づいたら直ちに使用を止め、販売店などに相談するよう呼び掛けている。	(受付:2013/08/27)
A201300397 2013-1526 2013/08/02 (事故発生地) 大阪府	ウォーターサーバー 富士山の銘水(株) WFD-1050	乳児が当該製品の温水レバーを操作したところ、チャイルドロック機能が効かず、お湯が出て火傷を負った。	調査の結果、当該製品の構造上の問題からチャイルドロックボタンのカバーが温水コックのカバーに干渉したため、チャイルドロックボタンが押された状態から戻らなくなり、その状態で乳児が当該製品につかまり立ちした際、温水レバーに触れて出湯し、火傷を負ったものと推定される。	富士山の銘水株式会社は、宅配水に注意喚起チラシを同梱するとともに、使用者に対してチャイルドロック機構に不具合がないか確認を促すハガキを送付し、不具合のある製品については無償で対策部品との交換を実施している。	(受付:2013/09/05)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201300532 2013-2185 2013/10/25 (事故発生地) 宮崎県	電子レンジ アイリスオーヤマ(株) EMO-706	店舗で当該製品を使用中、その場を離れ戻ったところ、当該製品庫内の調理物が炭化し、当該製品を汚損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品の製造時にタイマーコイルの端子を完全に差し込んでいなかったため、タイマーが正常に動作せず、長時間の連続運転となり庫内の食品が過熱され、炭化して発煙したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/11/11)
A201300628 2013-2505 2013/12/02 (事故発生地) 福岡県	電気ストーブ (株)千住 TS-901S(W)	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品の製造時に配線端子のカシメが不十分であったため、接続不良が生じてヒーター端子部が発熱し、近傍の樹脂製のスチーム用水タンクが過熱されて、発煙、出火したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/12/13)
A201300687 2013-3437 2014/01/03 (事故発生地) 兵庫県	加湿器 アイリスオーヤマ(株) KHH-800Z	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品の基板のパターンにトラッキングの痕跡が認められたことから、吹き出し口から滴下した水や本体内に逆流した水分が基板に付着し、基板の絶縁コーティングのバラツキにより、パターン間でトラッキング現象が生じて発火したものと考えられる。	アイリスオーヤマ株式会社では、事故の再発防止を図るため、平成26年1月27日より自社ホームページにおいて告知するとともに、1月29日に新聞社告を行い、当該製品を含む対象製品について、無償回収し、返金対応を行っている。	(受付:2014/01/14)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300141 2013-0536 2013/05/04 (事故発生地) 沖縄県	カセットこんろ 東邦金属工業（株） K-29S	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品の圧力調整ガバナーに不純物が多く混入していたことから、粒界腐食割れが発生して亀裂が生じ、ガスが漏れて、出火したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/05/24)
A201300537 2013-2183 2013/09/27 (事故発生地) 北海道	石油ストーブ（開放式） (株)トヨトミ RS-D30B	建物を全焼する火災が発生し、1名が死亡した。現場に当該製品があった。	調査の結果、当該製品の焼損が著しく、事故時の状況も不明なことから、製品起因か否かを含め事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/11/12)
A201300538 2013-2184 2013/11/05 (事故発生地) 北海道	石油こんろ (株)トヨトミ HH-S219E	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が死亡した。	調査の結果、当該製品の使用開始時に、本体内部の電池ケースに乾電池をセット後、反射板を誤って上下逆に取付けた状態でやかんを載せて使用したことから、製品上部が閉塞され、こんろ内部に熱がこもり異常燃焼を生じ、火災に至ったものと推定される。また、当該製品の取扱説明書や反射板には上下方向の取付け表示などが無いことも事故発生に影響しているものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/11/12)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201300282 2013-1103 2013/04/04 (事故発生地) 東京都	折りたたみ椅子 ブラコム (株) クッションチェア背無BK	当該製品の座面に立って作業中、当該製品の脚部が破損し、左足を負傷した。 (重傷)	調査の結果、当該製品の脚と貫きの溶接箇所の一部に不良があったため、事故以前に当該箇所が破損し、事故時に使用者が当該製品の上に入った際に貫きが脚から外れて当該製品のバランスが崩れ、使用者が落下して事故に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/07/24)

